

2018年11月28日

エールフランス航空、来年5月14日に日本初の特別チャーター便を成田－トゥールーズ間で運航

フランス観光開発機構との協力でフランス南西部のオクシタニー地方の観光を振興

エールフランス航空は日仏160周年を記念し、2019年5月14日に日本初となる成田発トゥールーズ行き特別チャーター便を運航します。今回のチャーター便オーナーはワールド航空サービスです。運航に先立ち、2018年11月21日、ワールド航空サービス代表取締役社長松本佳晴氏とエールフランス航空 KLM オランダ航空日本支社長ステファン・ヴァノヴェルメールが契約書の調印式を行いました。

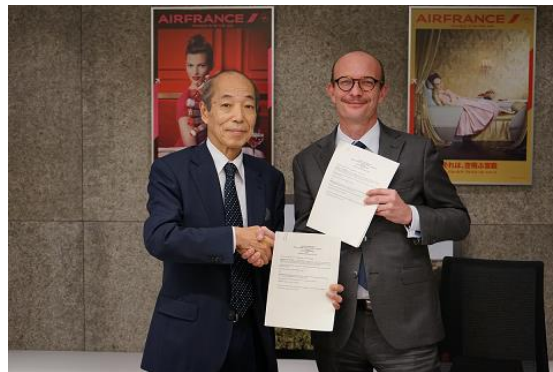
チャーター便の機材はボーイング 777-300 全 296 席、4 クラスでファーストクラスのラ・ブルミエール 4 席、ビジネスクラス 58 席、プレミアムエコノミークラス 28 席、エコノミークラス 206 席です。成田国際空港を 13 時 35 分に出発し、トゥールーズには現地時間同日の 20 時 5 分に到着予定です。

この企画はエールフランス航空、フランス観光開発機構、ワールド航空サービスの共同ツアー企画として実現しました。さらに、フランスのオクシタニー地方圏議会とオクシタニー地方観光局が全面的なサポートしています。オクシタニー地方観光局では遠距離市場の中で日本を優先市場と位置付け 2016 年より精力的なプロモーションを展開するほか、今年 6 月には地方圏議会議長キャロル・デルガ、同副議長ナディア・ペルフィエグの来日により、当企画の実現へと進展しました。

フランス南西部のオクシタニー地方には、ばら色の街トゥールーズを始めピレネー山脈と地中海が織り成す風光明媚な人気の観光地や、ポン・デュ・ガールやガヴァルニー圏谷、アルビ、カルカソンヌなど 8 つの世界遺産があります。ツアーの 2 日目には参加者全員を招待してトゥールーズ市内にあるオクシタニー地方議会庁舎で歓迎レセプションが予定されています。直行チャーター便特別企画として南西フランス、スペインとバスク地方、アルザス地方などを巡る魅力的な 9 つのツアー旅行をワールド航空サービスが発案しました。（詳細は：<http://wastours.jp>）

日本初となる特別チャーター便の運航に関して、エールフランス航空 KLM オランダ航空日本支社長、ステファン・ヴァノヴェルメールは次のように語りました。「1 日最大 4 便の日本発パリ行きの通常運航便に加えて、この度関係者の方々のご尽力のおかげで初めて日本発特別チャーター便を運航することになり、大変嬉しく思います。成熟した日本市場ではフランスの魅力的な地方都市を含む、よりテーラーメイドでハイクラスなツアー旅行の需要が高くなっています。」

フランス観光開発機構総裁のクリスチャン・マンテイは次のように語りました。「日本のお客様はフランスの地方と文化遺産への関心が高い。そんなお客様の期待に応え、フランス旅行の選択肢が広がるチャーターフライトの運航を心から歓迎します」。



エールフランス航空日本支社で契約調印を行うワールド航空サービス代表取締役社長松本佳晴氏とエールフランス航空 KLM オランダ航空日本支社長ステファン・ヴァノヴェルメール



写真左から：ワールド航空サービス代表取締役社長松本佳晴氏、Air France-KLM アジア太平洋地区担当副社長アントワヌ・ブシオ、フランス観光開発機構在日代表フレデリック・マゼンク、エールフランス航空 KLM オランダ航空日本支社長ステファン・ヴァノヴェルメール



オクシタニー地方、首府トゥールーズのキャピトール広場。© Franck CHAREL



日本旅行業協会（JATA）の「ヨーロッパの美しい村 30選」に選ばれたオクシタニー地方のサン・シル・ラポビー© CRTO / P-Thebault

エールフランス航空に関するお問い合わせは：

エールフランス航空/ KLM オランダ航空

コミュニケーション&PR部 山本裕美子

TEL 03-5797-8525 FAX03-3583-7011

yuyamamoto@airfrance.fr

フランス観光開発機構、オクシタニー地方に関する

お問い合わせは：

フランス観光開発機構

広報担当 増田真由美

TEL 03-3582-6968

mayumi.masuda@atout-france.fr